

「バイオ技術研修講座 2022」
(受講生募集案内)

本事業は、経済産業省委託事業として『農工商連携による「地域機能性食品のブランド化に必要な中核バイオ人材育成」』をテーマとした実証試験、「フードバイオ産業人材育成センター」の研修を経て、当会主催として研修講座を行っております。今年度は下記の要領で実施致します。ご案内申し上げます。

| | |
|---------|---|
| プログラム名称 | 「バイオ技術研修講座 2022」 |
| 対象者 | バイオテクノロジー分野の技術向上を目指す意欲のある方(社会人、大学院生等) |
| 募集人数 | 各講座 5 名程度 |
| 研修日時 | 令和 4 年 12 月 8 日(木)・12 月 9 日(金) 9:30～12:30/13:30～16:30 |
| 受講料 | ●会員 3,000 円/講座 ●会員外 5,000 円/講座 |
| 募集期間 | 11 月 30 日(水)迄 申込順 |

| 項目 | テーマ・講師 / 研修内容 | 研修日時 |
|-----|--|------------------------------------|
| (1) | <p>「バイオアッセイによる核内受容体を用いた化学物質のリスク評価」 崇城大学 生物生命学部 准教授 劉 暁輝氏 化学製品の原料である化学物質が、製造や使用・廃棄の過程で製品から漏れ出して、ヒトの健康に悪影響を及ぼすことが懸念されています。本講座では、細胞核内に存在する受容体を利用してこうした化学物質や食品成分などの安全性評価に用いる方法を学びます。</p> | 12 月 8 日 (木) 9:30～12:30 |
| (2) | <p>「食品成分や農薬化合物の作用点を知り活かす」 崇城大学 生物生命学部 准教授 太田広人氏 生物体内には、生理機能の調節に重要な“受容体”が発現しています。受容体は、食品成分や農薬の作用点としても注目されています。本講座では、受容体に作用する食品成分や農薬候補化合物を発光で検出する方法を体験するとともに、このアプローチが安心・安全な製品開発につながることを学びます。</p> | 12 月 8 日 (木) 13:30～ 16:30 |
| (3) | <p>「PCR 法を用いたアルコール体質遺伝子検査の体験」 崇城大学 生物生命学部 教授 岡 拓二氏 お酒が好きな方や苦手な方がいらっしゃると思います。実は、お酒に強いのか弱いのかは「遺伝子型」によって決まっています。本講座では、アルコールの代謝に関与する遺伝子である ALDH2 と ADH1B の遺伝子型を PCR により判別する方法について解説します。また、実際に参加者自身の遺伝子型を調べることで日々の健康管理に役立てて貰います。</p> | 12 月 9 日 (金) 9:30～ 12:30 |
| (4) | <p>「微生物の能力を食品開発に活用する～麹菌や土壌細菌を用いた研究例を紹介」 崇城大学 生物生命学部 准教授 小島幸治氏 食品・化学工業・環境・医療などの各産業分野において有用微生物に対する需要が高まっています。微生物は、環境変動に対する適応により数々の生物機能を獲得してきたと考えられており、その微生物が持つ能力やその重要性を理解し、その能力を生かした製品開発につながる研究が、高まる有用微生物への需要に応えるためにも重要であると考えられます。本研修では、座学において、「①音を用いた新しい製麹方法の開発」、および「②微生物酵素を用いた新しいアントシアニンの合成」という 2 つのテーマの研究を紹介します。また、実習では甘酒をサンプルとして糖量の定量の実演、抗酸化能の評価によく用いられる DPPH 法で、食品に含まれる抗酸化能を評価する手法を実演する予定です。</p> | 12 月 9 日 (金) 13:30～ 16:30 |

*各講座 実習を含みます。 テーマは予定です。

【ご注意】 * 新型コロナ感染状況・諸事情にて中止となる場合があります。

[本件お問い合わせ先]

「バイオテクノロジー研究推進会」事務局 (担当: 石井)
 〒860-0082 熊本県熊本市西区池田 4 丁目 22-1 (崇城大学 生物生命学部生物生命学科内)
 TEL & FAX: 096-326-0212 E-mail: info@biotech.gr.jp (事業受付)

「バイオ技術研修講座 2022」
受講申込書

| | | | |
|------------|---------|----|--|
| フリガナ 氏名 | | 年齢 | |
| 会社・機関名 | | 業種 | |
| 所在地 | 〒 | | |
| 所属部署 | | 役職 | |
| TEL: | 携帯 TEL: | | |
| FAX: | E-mail: | | |

- (1) 申込み方法：「受講申込書」に必要事項を記入し、E-mail 又は FAX で申し込んでください。
- (2) 申込み期限：11 月 30 日(水)まで（定員に達し次第締切りますので、早目にお申込み下さい。）
- (3) 申込み後、「受講要領」を事務局より E-mail にてご連絡致します。
- (4) 複数人受講の場合は本「申込書」をコピーしてお申込み下さい。
- (5) 本個人情報に関しましては、本事業以外の目的には使用致しません。

| 項目 | テーマ・講師 | 研修日時 | 受講* |
|-----|--|------------------------|-----|
| (1) | 「バイオアッセイによる核内受容体を用いた化学物質のリスク評価」 崇城大学 生物生命学部 准教授 劉 暁輝 | 12 月 8 日(木)9:30～12:30 | |
| (2) | 「食品成分や農薬化合物の作用点を知り活かす」 崇城大学 生物生命学部 准教授 太田広人 | 12 月 8 日(木)13:30～16:30 | |
| (3) | 「PCR 法を用いたアルコール体質遺伝子検査の体験」 崇城大学 生物生命学部 教授 岡 拓二 | 12 月 9 日(金)9:30～12:30 | |
| (4) | 「微生物の能力を食品開発に活用する～麹菌や土壌細菌を用いた研究例を紹介」 崇城大学 生物生命学部 准教授 小島幸治 | 12 月 9 日(金)13:30～16:30 | |

(注) 受講希望者は*欄に○をご記入ください。

[本件申込・お問い合わせ先]

「バイオテクノロジー研究推進会」事務局（担当：石井）

〒860-0082 熊本県熊本市西区池田 4 丁目 22-1（崇城大学・生物生命学部・生物生命学科内）

TEL & FAX: 096-326-0212 E-mail: info@biotech.gr.jp(事業受付)